

## ⑤ため池の監視・管理体制の強化をしたい。

### 農村地域防災減災事業

＜事業の内容＞	＜事業イメージ＞
<p><b>1. 防災・減災対策にかかる計画の策定（調査計画事業）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災減災対策に必要な諸条件に関する調査・農村地域防災減災総合計画の策定等</li> </ul> <p><b>2. 農業用施設等の整備（整備事業）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然的、社会的要因で生じた農業用施設等の機能低下の回復や災害の未然防止を図るための整備、防災機能を維持するための長寿命化対策の実施、切迫する南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の発生を見据えた防災インフラの整備等</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>総合的な防災減災計画に基づき、優先順位に応じて以下の防災・減災対策を推進</b></p> <p><b>農地保全整備</b> 農地侵食防止のための排水施設等の整備</p> <p><b>石綿管対策</b> 石綿管の撤去・交換</p> <p><b>洪水被害総合対策</b> 排水施設整備、区画整理、ハウス移転等</p> <p><b>防災ダム整備</b> 洪水調節のためのダムの改修等</p> <p><b>地すべり対策</b> 地すべり防止施設の整備</p> <p><b>水利施設危機管理対策</b> 転落防護柵等の安全施設の整備</p> <p><b>調査計画</b> 農村地域防災減災総合計画策定 地域排水機能強化計画策定</p> <p><b>農業用河川工作物 応急対策</b> 河川工作物（頭首工等）の整備</p> <p><b>ため池整備</b> ため池の整備（豪雨・地震対策、長寿命化対策等） ため池の統廃合 管理体制の強化 洪水調節機能強化等</p> <p><b>用排水施設整備</b> 湛水を防止するための排水機場等の整備 地盤沈下対策</p> <p><b>公害防除対策</b> 客土、排土、区画整理</p> <p><b>農村防災施設整備</b> 避難路、避難施設、安全施設の整備等</p> <p><b>地域防災機能増進</b></p> <p><b>水質保全整備</b> 用排水路の分離 水質浄化施設の設置</p> <p><b>長寿命化対策</b> 長寿命化計画策定 施設の補修・補強</p> <p><b>耐震対策</b> 耐震性向上のための施設整備</p> <p><b>豪雨対策</b> 総合的な地域排水機能の強化</p> <p><b>農道の防災対策</b> 農道橋等の耐震対策、防災上危険な箇所等の整備</p>
<p><b>＜事業の流れ＞</b></p> <pre>     graph LR       A[国] -- "1/2、定額等" --&gt; B[都道府県]       C[国] -- "1/2、定額等" --&gt; D[都道府県]       D --&gt; E[市町村等]           </pre>	
<p><b>関連 web サイト</b></p>	<p><a href="https://www.maff.go.jp/j/nousin/soumu/yosan/R5_zentai/attach/pdf/R5_zentai-61.pdf">https://www.maff.go.jp/j/nousin/soumu/yosan/R5_zentai/attach/pdf/R5_zentai-61.pdf</a></p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>農林水産省農村振興局整備部防災課 防災班 電話番号：03-6744-2210</p>

### 農業水路等長寿命化・防災減災事業

＜事業の内容＞	＜事業イメージ＞
<p><b>1. きめ細かな長寿命化対策</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>機能診断・機能保全計画に基づいた補修や更新、パイプライン化、水管理のICT化などによる水管理・維持管理の省力化、農業水利施設のスペア資材の確保を支援します。</li> <li>ハード対策を行うための機能診断・機能保全計画の策定等を支援します。</li> </ol> <p><b>2. 機動的な防災減災対策</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>災害の未然防止に必要な施設整備、リスク管理のための観測機器の設置、農業水利施設の撤去、ため池の廃止等の防災減災対策を支援します。（ため池廃止に伴い下排水路整備が必要となる場合の定額助成上限額の引上げ）</li> <li>ハード対策を行うための耐震性点検・調査等を支援します。</li> <li>単独処理浄化槽を廃止し農業集落排水管路へ接続する経費を支援します。</li> <li>流域治水対策のための農業水利施設への危機管理システムの整備等を支援します。</li> </ol> <p><b>3. ため池の保全・避難対策</b></p> <p>ハザードマップの作成、監視・管理に必要な研修の開催、管理者への指導・助言等の経費を支援します。</p> <p><b>4. 施設情報整備・共有化対策</b></p> <p>農業水利施設情報等のGIS化を支援します。</p> <p style="text-align: right;">※下線部は拡充内容</p> <p><b>【実施区域】</b> 農振農用地、生産緑地 等 <b>【実施要件】</b> 1、2の対策：総事業費200万円以上、受益者数2者以上、工事期間3年（ため池の場合は5年）以内 等</p>	<p style="text-align: center;"><b>＜事業イメージ＞</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>きめ細かな長寿命化対策</b></p> <p>漏水防止のための整備</p> <p>老朽化した施設の機能診断</p> <p>施設情報等のGIS化</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>機動的な防災減災対策</b></p> <p>ため池の整備</p> <p>堰体を閉鎖 洪水を安全に流下</p> <p>ため池の廃止</p> <p>ため池の現地パトロール</p> </div> </div>
<p><b>＜事業の流れ＞</b></p> <pre>     graph LR       A[国] -- "1/2、定額等" --&gt; B[都道府県]       C[国] -- "1/2、定額等" --&gt; D[都道府県]       D --&gt; E[市町村等]           </pre> <p style="text-align: right;">※事業実施年度での採択申請が可能（複数回受付）</p>	
<p><b>関連 web サイト</b></p>	<p><a href="https://www.maff.go.jp/j/g_biki/hojyo/22_01_00_064001001.html">https://www.maff.go.jp/j/g_biki/hojyo/22_01_00_064001001.html</a></p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>農林水産省農村振興局整備部水資源課 水利施設強靱化班 電話番号：03-3502-6246 農林水産省農村振興局整備部防災課 防災班 電話番号：03-6744-2210</p>

⑥ 農機の自動操舵のための RTK-GNSS 基地局を導入したい。

農地耕作条件改善事業

＜事業の内容＞	＜事業イメージ＞
<p><b>1. 地域内農地集積型</b> 畦畔除去による区画拡大や暗渠排水等のきめ細かな耕作条件の改善を支援します。</p> <p><b>2. 高収益作物転換型</b> 基盤整備と一体的に行う輪作体系の検討や実証展示ほ場の運営、高収益作物への転換に向けた計画策定から高付加価値農業施設の設置など営農定着に必要な取組を支援します。</p> <p><b>3. スマート農業導入推進型</b> 基盤整備と一体的に行うGNSS基地局の設置等、スマート農業の導入について支援します。</p> <p><b>4. 病害虫対策型</b> 病害虫の発生予防・まん延防止に資する農地の土層改良や排水対策等を支援します。</p> <p><b>5. 水田貯留機能向上型</b> 水田の雨水貯留機能を向上する「田んぼダム」の実施に必要な基盤整備を支援します。</p> <p><b>6. 土地利用調整型</b> 多様で持続的かつ計画的な農地利用のためのゾーニングに必要な交換分合や基盤整備を支援します。</p> <p>※土層改良にバイオ炭を使用することが可能（1～6の事業）                  ※整備農地周辺の未整備農地を整備する場合、農地整備・集約推進費の活用が可能（1、2の事業）                  ※高収益作物の転換割合に応じ、高収益作物導入促進費の活用が可能（2の事業）                  （なお、事業実施後に水田活用の直接支払交付金の対象とならない農地となる場合、高収益作物導入推進費の活用が可能）</p> <p><b>【実施要件】</b> ① 事業対象地域：農振農用地のうち地域計画の策定区域等                  ② 総事業費200万円以上、③ 農業者数2者以上 等</p> <p><b>＜事業の流れ＞</b></p> <pre>                 graph LR                 A[国] -- "1/2、定額等" --&gt; B[都道府県]                 A -- "1/2、定額等" --&gt; C[都道府県]                 B --&gt; D[市町村等]                 C --&gt; D                 </pre> <p>※ 下線部は拡充内容</p>	<p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">＜事業イメージ＞</p> <p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">きめ細かな耕作条件改善の支援</p>  <p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">高収益作物への転換に向けた取組支援</p>  <p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">スマート農業導入の支援</p>  <p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">「田んぼダム」の取組支援</p>  <p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">病害虫対策</p> 
<p><b>関連 web サイト</b> <a href="https://www.maff.go.jp/j/nousin/keiiku/noutiseibi/">https://www.maff.go.jp/j/nousin/keiiku/noutiseibi/</a></p> <p><b>問合せ先</b> 農林水産省農村振興局整備部農地資源課 経営体育成事業企画班                  電話番号:03-6744-2208</p>	

畑作等促進整備事業

＜事業の内容＞	＜事業イメージ＞
<p>畑作物・園芸作物の生産性向上のための畑地かんがい施設の整備や区画整理、農道整備、水稲から畑作物・園芸作物への作付転換に必要な排水改良やパイプライン化等の基盤整備をきめ細かく機動的に支援します。                  【附帯事業】作付転換に応じた推進費</p> <p><b>【実施区域】</b> 農振農用地  <b>【実施要件】</b> 総事業費200万円以上、農業者数2者以上、                  工事期間5年以内 等</p> <p><b>＜事業の流れ＞</b></p> <pre>                 graph LR                 A[国] -- "1/2、定額等" --&gt; B[都道府県]                 A -- "1/2、定額等" --&gt; C[都道府県]                 B --&gt; D[市町村等]                 C --&gt; D                 </pre> <p>※事業実施年度での採択申請が可能（複数回受付）</p>	<p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">＜事業イメージ＞</p> <p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">畑地帯のきめ細かな基盤整備への支援</p>  <p style="background-color: #c8e6c9; text-align: center;">水田地域の作付転換への支援</p> 
<p><b>関連 web サイト</b> <a href="https://www.maff.go.jp/j/nousin/soumu/yosan/R5_zentai/attach/pdf/R5_zentai-15.pdf">https://www.maff.go.jp/j/nousin/soumu/yosan/R5_zentai/attach/pdf/R5_zentai-15.pdf</a></p> <p><b>問合せ先</b> 農林水産省農村振興局整備部水資源課 水利施設強靱化班                  電話番号:03-3502-6246</p>	

⑦ ICT を活用した鳥獣被害対策を行いたい。

鳥獣被害防止総合対策交付金

＜事業の内容＞	＜事業イメージ＞
<p><b>鳥獣被害防止総合対策交付金</b> 9,603 (10,003) 百万円</p> <p>① 鳥獣被害防止総合支援事業 市町村が作成する「被害防止計画」に基づく<b>地域ぐるみの取組</b>や<b>施設整備</b>（侵入防止柵、捕獲技術高度化施設、処理加工施設等）を総合的に支援します。 ア <b>被害対策に係るICT活用</b>の定着に向けた取組の支援 イ <b>鳥類に対する総合的な対策の支援</b> ウ <b>既設柵の地際補強資材の支援【令和4年度補正予算含む】</b> 等</p> <p>② 鳥獣被害防止都道府県活動支援事業、都道府県広域捕獲活動支援事業 都道府県が主導して行う鳥獣被害防止対策や<b>広域捕獲</b>に係る取組を支援します。 ア <b>豚熱発生県でのジエ利用再開のための体制整備等の支援</b> 等</p> <p>③ 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業 被害を及ぼす野生鳥獣の捕獲活動経費を支援します。</p> <p>④ 鳥獣被害対策基盤支援事業、全国ジエプロモーション事業等 被害対策推進のための人材育成やジエ消費拡大を図るプロモーション等を行います。 ア <b>広域搬入体制の全国展開に向けたモデル整備の取組を支援【令和4年度補正予算】</b> イ <b>ジエを扱う飲食店の拡大に向けた取組を支援【令和4年度補正予算】</b></p> <p><b>＜事業の流れ＞</b></p> <p>国 → 都道府県 (交付) → 地域協議会等 (定額、1/2等) (①、③の事業)</p> <p>国 → 都道府県 (定額) (②の事業)</p> <p>都道府県 → 民間団体等 (定額) (④の事業)</p>	<p style="text-align: center;">＜事業イメージ＞</p> <p style="text-align: center;">【総合的な鳥獣対策・ジエ利用拡大への支援】</p> <p>侵入防止柵の設置や 捕獲機材の導入 刈り払い等による 捕獲活動経費の 処理加工施設 等の整備 処理加工施設等における人材育成</p> <p style="text-align: center;">【捕獲等の強化】</p> <p>① ICT活用</p> <p>データを活用した被害対策や、ICTを活用できる人材の育成等を支援</p> <p>被害等の可視化、対策への活用</p> <p>② 鳥類に対する総合的な対策の実施</p> <p>地域ぐるみで行う計画的な鳥類の追払い等を支援</p> <p style="text-align: center;">【ジエ利用拡大に向けた取組】</p> <p>① 広域搬入体制の全国展開</p> <p>【令和4年度補正予算】 各地域の地形等に合わせた処理加工施設への広域搬入方法の実証、全国展開</p> <p>② 豚熱発生県における支援</p> <p>「豚熱感染確認区域におけるジエ利用の手引」に基づき検査体制の整備等を支援</p> <p>③ ジエを扱う飲食店の拡大</p> <p>【令和4年度補正予算】 消費者へのPR、ジエ料理に関する指導、処理加工施設と飲食店の高談会等を実施</p> <p style="text-align: center;">【鳥獣被害対策推進枠】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的機能支払交付金のうち、多面的機能の増進を図る活動等の一部</li> <li>・中山間地域等直接支払交付金のうち、生産性向上加算、集落機能強化加算等の一部</li> <li>・農山漁村振興交付金のうち、最適土地利用総合対策、山村活性化対策、中山間地農業推進対策の一部</li> </ul>
<p><b>関連 web サイト</b></p>	<p><a href="https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/yosan/yosan.html">https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/yosan/yosan.html</a></p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>農林水産省農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課鳥獣対策室 電話番号:03-3591-4958</p>

⑧ スマート農業に必要な自動運転トラクタやドローンを導入したい。

強い農業づくり総合支援交付金

＜事業の内容＞	＜事業イメージ＞
<p><b>1. 地域の創意工夫による産地競争力の強化（産地基幹施設等支援タイプ）</b></p> <p>① 産地収益力の強化、産地合理化の促進 産地農業において中心的な役割を果たしている農業法人や農業者団体等による集出荷貯蔵施設や冷凍野菜の加工・貯蔵施設等の<b>産地の基幹施設の整備等</b>を支援します。また、産地の集出荷、処理加工体制の合理化に必要な<b>産地基幹施設等の再編等</b>を支援します。</p> <p>② 重点政策の推進 みどりの食料システム戦略に加え、スマート農業、産地における戦略的な人材育成といった重点政策の推進に必要な<b>施設の整備等</b>を支援します。</p> <p><b>2. 食品流通の合理化（卸売市場等支援タイプ）</b> 品質・衛生管理の強化等を図る<b>卸売市場施設、産地、消費地での共同配送等</b>に必要な<b>ストックポイント等の整備</b>を支援します。</p> <p><b>3. 生産構造の急速な変化に対応するための生産事業モデル等の育成</b></p> <p>① 生産事業モデル支援タイプ 核となる事業者が連携する生産者の作業支援など様々な機能を発揮しつつ、<b>安定的な生産・供給を実現しようとする生産事業モデルの育成</b>を支援します。</p> <p>② 農業支援サービス事業支援タイプ 農業支援サービス事業の育成に必要な<b>農業用機械の導入</b>を支援します。</p> <p><b>＜事業の流れ＞</b></p>	<p><b>＜事業イメージ＞</b></p> <p>【都道府県向け交付金】</p> <p><b>A 産地基幹施設等支援タイプ</b> ・助成対象：専業用の産地基幹施設 ・補助率：1/2以内等 ・上限額：20億円等</p> <p>集出荷・加工の効率化に向けた再編合理化、中山間地域の競争力強化、農畜産物の輸出拡大等に係る取組にポイントを加算することにより、積極的に支援</p> <p>重点政策の推進（33億円） 1. ①のメニューとは別枠で、重点政策の推進に必要な以下の施設を着実に整備 a みどりの食料システム戦略推進に必要な施設 b スマート農業技術の導入に必要な施設 c 産地における戦略的な人材育成に必要な施設</p> <p><b>B 卸売市場等支援タイプ</b> ・助成対象：卸売市場施設、共同物流拠点施設 ・補助率：4/10以内等 ・上限額：20億円</p> <p>【国直接採択】</p> <p><b>C 生産事業モデル支援タイプ</b> ・助成対象：産地事業（農産用機械、実証等）整備事業（農産用施設） ・補助率：定額、1/2以内 ・上限額：推進事業5,000万円、整備事業20億円</p> <p><b>D 農業支援サービス事業支援タイプ</b> ・助成対象：産地用機械 ・補助率：1/2以内 ・上限額：1,500万円</p> <p>産地のニーズに合わせた農業支援サービスを提供（農機シェアリング、データ分析等）</p>

関連 web サイト	<a href="https://www.maff.go.jp/j/budget/pdf/r5kettei_pr07.pdf">https://www.maff.go.jp/j/budget/pdf/r5kettei_pr07.pdf</a>
問合せ先	農林水産省農産局総務課生産推進室 電話番号：03-3502-5945

産地生産基盤パワーアップ事業

＜事業の内容＞	＜事業イメージ＞				
<p><b>1. 新市場獲得対策</b></p> <p>① 新市場対応に向けた拠点事業者の育成及び連携産地の体制強化 新市場のロット、品質に対応できる拠点事業者の育成に向けた貯蔵・加工・物流拠点施設等の整備、拠点事業者と連携する産地が行う生産・出荷体制の整備等を支援します。</p> <p>② 園芸作物等の先進的取組支援 果樹、野菜、花き、茶について、需要の変化に対応した新品目・品種、新樹形の導入や栽培方法の転換、技術導入の実証等の競争力を強化し産地を先導する取組を支援します。</p> <p>③ 国産シェア拡大対策 国産麦・大豆の増産や安定供給に必要な農業機械の導入や集出荷貯蔵施設等の整備、園芸作物等の生産体制の合理化に向けた機械・設備のリース導入等や出荷調整可能な大型加工施設の整備、流通効率化に係るパレタイザ等施設の整備等を支援します。</p> <p><b>2. 収益性向上対策</b> 収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画の実現に必要な農業機械の導入、集出荷施設の整備等を総合的に支援します。また、施設園芸産地において、燃油依存の経営から脱却し省エネ化を図るために必要なヒートポンプ等の導入等を支援します。</p> <p><b>3. 生産基盤強化対策</b></p> <p>① 生産基盤の強化・継承 農業用ハウスや果樹園・茶園等の<b>生産基盤を次世代に円滑に引き継ぐための再整備・改修、継承コースのマッチング等</b>を支援します。</p> <p>② 全国的な土づくりの展開 全国的な土づくりの展開を図るため、<b>堆肥等を実証的に活用する取組</b>を支援します。</p> <p><b>＜事業の流れ＞</b></p>	<p><b>＜事業イメージ＞</b></p> <p style="background-color: #ff69b4; text-align: center; padding: 5px;">農業の国際競争力の強化</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="background-color: #008000; color: white;">輸出等の新市場の獲得</th> <th style="background-color: #008000; color: white;">産地の収益性の向上</th> </tr> <tr> <td> <p><b>新たな生産・供給体制</b></p> <p>拠点事業者の貯蔵・加工施設</p> <p>果樹・茶の改植や新樹形導入</p> <p>国産シェア拡大に向けた施設</p> <p>流通効率化に向けた機械・施設</p> </td> <td> <p><b>収益力強化への計画的な取組</b></p> <p>農業機械のリース導入・取得</p> <p>ヒートポンプ等のリース導入・取得</p> <p>生産資材の導入</p> <p>優先枠の設定</p> <p>・スマート農業推進枠 ・施設園芸エネルギー転換枠 ・持続的燃焼確立枠</p> <p>優先枠の設定</p> <p>・中山間地域の体制整備 ・農産物輸出に向けた体制整備</p> </td> </tr> </table> <p><b>生産基盤の強化</b></p> <p>継承ハウス、園地の再整備・改修</p> <p>堆肥等を活用した土づくり</p>	輸出等の新市場の獲得	産地の収益性の向上	<p><b>新たな生産・供給体制</b></p> <p>拠点事業者の貯蔵・加工施設</p> <p>果樹・茶の改植や新樹形導入</p> <p>国産シェア拡大に向けた施設</p> <p>流通効率化に向けた機械・施設</p>	<p><b>収益力強化への計画的な取組</b></p> <p>農業機械のリース導入・取得</p> <p>ヒートポンプ等のリース導入・取得</p> <p>生産資材の導入</p> <p>優先枠の設定</p> <p>・スマート農業推進枠 ・施設園芸エネルギー転換枠 ・持続的燃焼確立枠</p> <p>優先枠の設定</p> <p>・中山間地域の体制整備 ・農産物輸出に向けた体制整備</p>
輸出等の新市場の獲得	産地の収益性の向上				
<p><b>新たな生産・供給体制</b></p> <p>拠点事業者の貯蔵・加工施設</p> <p>果樹・茶の改植や新樹形導入</p> <p>国産シェア拡大に向けた施設</p> <p>流通効率化に向けた機械・施設</p>	<p><b>収益力強化への計画的な取組</b></p> <p>農業機械のリース導入・取得</p> <p>ヒートポンプ等のリース導入・取得</p> <p>生産資材の導入</p> <p>優先枠の設定</p> <p>・スマート農業推進枠 ・施設園芸エネルギー転換枠 ・持続的燃焼確立枠</p> <p>優先枠の設定</p> <p>・中山間地域の体制整備 ・農産物輸出に向けた体制整備</p>				

関連 web サイト	<a href="https://www.maff.go.jp/j/seisan/suisin/tuyoi nougyou/t_tuti/R5/tuyonou_tuti.html">https://www.maff.go.jp/j/seisan/suisin/tuyoi nougyou/t_tuti/R5/tuyonou_tuti.html</a>
問合せ先	農林水産省農産局総務課生産推進室 電話番号：03-3502-5945